

■お客様へ

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- 本製品は、設置や配線など工事を伴う製品です。必ず専門業者へ工事を依頼してください。
- 保守、点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は末尾に記載の技術・修理相談窓口へお問合せください。
- 使用方法については、当社ホームページより**総合取扱説明書をダウンロード**してご覧ください。
- 製品運用の際は、最新バージョンのファームウェアにアップデートしてからご使用ください。アップデートすることで、製品の信頼性向上や、新機能をご利用いただけます。最新バージョンのファームウェアは、当社ホームページで会員登録していただき、マイページからダウンロードしてください。
- 定期的にマイページにログインし、ファームウェアの最新バージョンをご確認ください。

ホームページアドレス

www.patlite.co.jp

■設置、施工、取付業者様へ

- 設置前に本書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
- 本書は必ずお客様にお渡しください。
- ご不明な点は末尾に記載の技術・修理相談窓口へお問合せください。

1 はじめにお読みください

■安全に関する表示について

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負う可能性が想定される内容」を示します。



注意

この表示の欄は「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示します。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■安全上のご注意



警告

●本製品の分解、改造をしないでください。発火や感電などの原因となります。○結露した状態で使用しないでください。発火や感電などの原因となります。○濡れた手で AC 電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。○許容範囲を超える電圧を印加すると、内部回路が破損します。また、発火や感電などの原因となります。○ACアダプタの電源を入れたまま、DCプラグを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。○本製品は、水などの液体の近くや油の飛び散る場所、湿気やほこりの多い場所では、使用したり設置したりしないでください。発火や感電、故障の原因となります。○本製品を人命に直接的または間接的にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用をしないでください。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。○本製品に液体をかけたり、金属物を接触させたりしないでください。発火や感電などの原因となります。●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。発火や感電、落下などの原因となります。●配線や製品の取り付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。●本製品の使用中に、異常な状態（発煙や発熱、異音、異音など）がある場合は、使用を中止し技術・修理相談窓口までご連絡ください。●ACアダプタをコンセントに接続する際は、ほこりが付着していないか十分注意して、電源プラグの根本までしっかりとコンセントに接続してください。電源プラグにほこり等が付着したまま使用し続けると、発火や故障の原因となります。●AC電源プラグおよびコンセントは、定期的にほこり等を清掃してください。ほこり等が付着したまま使用すると、トラッキング現象により発火や故障の原因となります。●本製品の故障や誤作動による人への危害および財産への損害を防止するために、他の機器を併用するなど十分な安全性を確保してください。●事故を防止するため、製品の運転・保守作業をおこなう場合は、本書の指示事項だけでなく、一般的に要求される安全対策をおこなってください。当社は、本製品の取扱上の危険について、すべての状況を予測することはできません。したがって、すべての危険を取扱説明書で伝えることはできません。●製品の万一の転倒や脱落に備え、人や物に当たらない場所に設置してください。



注意

●火気の近くや高温多湿な場所では使用しないでください。また、腐食性ガス、可燃性ガスが発生するような場所では使用しないでください。○本製品内部に水や薬品などの異物や銅鉄線などの金属の異物が入った状態では使用しないでください。故障の原因となります。○電源ケーブルはむやみに曲げないでください。断線して誤動作や故障の恐れがあります。○強電界、強磁界の発生する機器（ソレノイド等）や動力線の近くに設置しないでください。ノイズによる誤作動の恐れがあります。○大きな力で無理な操作はしないでください。破損や変形により故障の原因となります。○先端が鋭利なもので操作しないでください。ボタンに傷が付いて操作できなくなったり、接点部の接触に支障をきたす恐れがあります。○本製品に付着した汚れは、シンナーやベンジン、ガソリン、油、薬品などでふかないでください。変色や変質の原因となります。水を含ませて固く絞ったやわらかい布などで拭き取ってください。●補修パーツは、必ず総合取扱説明書に記載している指定部品を使用してください。

2 型式構成

	型 式	外部接点 入出力	外部接点 入力	外部接点 出力	ソフト仕様	電源仕様	
型式記号	NB	-	D	4	2	M	P

D 接点入出力あり

4 入力4点

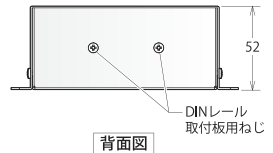
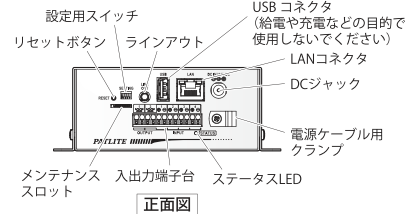
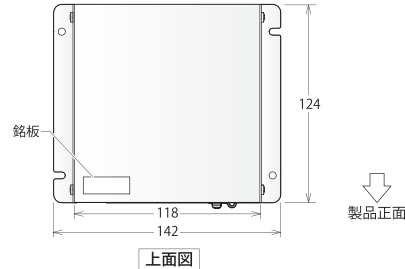
2 出力2点

M メール検知仕様

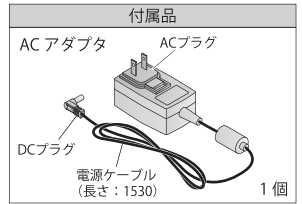
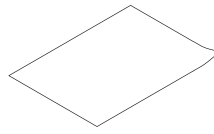
P ACアダプタ付属 / PoE 対応

3 内容物および各部の名称と寸法

本体 1 台



設置説明書(本書) 1 部



(単位:mm)

4 取付方法

取付・設定作業の前には総合取扱説明書(当社ホームページよりダウンロード)を必ず一読の上、作業をおこなってください。

警告

- 本製品の万一の転倒や脱落に備え、人や物に当たらない場所に設置してください。

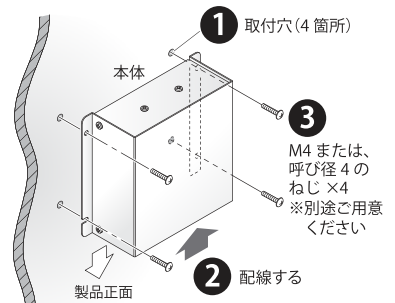
注意

- 本製品を設置する場合は次の場所では使用しないでください。誤動作や故障のおそれがあります。・直射日光の当たる場所・火気の近くや高温多湿な場所・温度変化が激しく結露するような場所・通気性、換気性の悪い場所・本製品に振動が直接伝わるような場所・腐食性ガスが発生するような場所・潮風にさらされるような場所・塵埃、鉄粉などが多く発生する場所・薬品、オイルミストが多く発生する場所・雨、水のかかる場所・強電界、強磁界の発生する機器の近く・落下の可能性のある場所●本製品は屋内仕様です。屋外に設置する際は、ブラボックスを使用し、風雨の影響を受けず、直射日光が当たらないようにしてください。●壁面と本製品の間にほこりが入らない状態で取付けを行ってください。●壁面取付時、製品配線部にほこりが入らないように、正面方向が下向きになるように設置してください。●取付場所は、以下を満たすようにしてください。・振動が少ないこと。・十分な強度があること。・平らな場所であること。

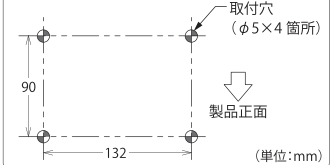
4.1. 本体を壁面に直接取り付け

以下の手順にしたがい、本体を壁面に取り付けてください。

- 1 本体の取付位置に取付穴をあける。
・本体の取付位置は、製品正面方向の配線用スペースを十分確保した位置に調整してください。
- 2 本体に配線する。
(→「5 配線方法」参照)
(→「6 電源の投入方法」参照)
- 3 本体を壁面に M4 または、呼び径 4 のねじ (4 本) で固定する。
・本体を取り付けるねじは、お客様でご用意ください。
・ねじの締め付けトルクは、壁面の材質に合った締め付けトルクで締め付けてください。



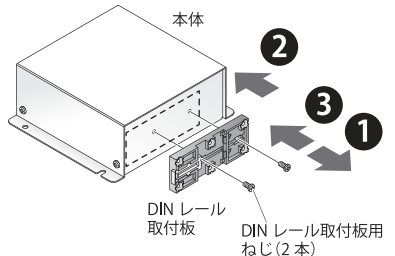
■取付寸法図



4.2. 本体に DIN レール取付板を取り付ける

- ・DIN レール取付板は、お客様でご用意ください。(対応品: DRA-2(株式会社タカチ電気工業製))
- ・以下の手順にしたがい、本体に DIN レール取付板を取り付けてください。

- 1 本体背面の「DIN レール取付板用ねじ」(2 本) を取り外す。
- 2 DIN レール取付板を本体のふちに沿うように、ねじ穴を合わせる。
(注) DIN レール取付板は向きに注意して取り付けてください。
(注) DIN レール取付板を左右逆で取り付けると、DIN レール取付板と本体のふちが干渉し、DIN レール取付板が浮いた状態になります。
- 3 本体に DIN レール取付板を「DIN レール取付板用ねじ」(2 本) を使用して固定する。
・DIN レール取付板の取付けは、本体背面の「DIN レール取付板用ねじ」をご確認ください。



5 配線方法

警告 ①配線するときは、必ず電源を切っておこなってください。発火や感電の恐れがあります。②本製品は屋内仕様です。屋外で使用する場合は、SPD(避雷器)などを使用し雷による過電圧対策をおこなってください。

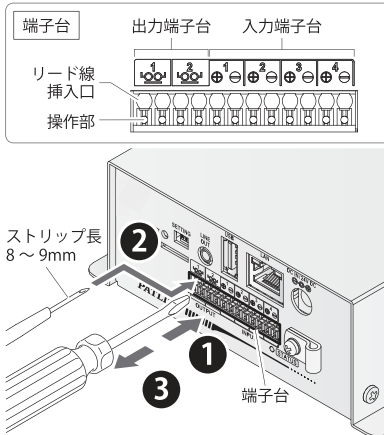
5.1. 端子台の配線方法

注意 ①配線は間違いないよう十分注意しておこなってください。発火や故障の恐れがあります。②リード線の芯線が露出しないように配線してください。ショートにより発火や故障の原因となります。③配線作業完了後に、接続した電線の抜けやゆるみがないか確認してください。誤動作や感電の原因となります。

① 端子台の操作部をマイナスドライバなどで押し込む。
・マイナスドライバの推奨刃先幅 2mm 程度、刃厚 0.5mm 以下 (相当品可)

② リード線挿入口にリード線を差し込む。
(操作部は押し込んだまま)

③ リード線を差し込んだまま操作部を離し、ロックする。
・リード線がロックされたことを確認してください。
・操作部は必要以上に強く押さないでください。破損する恐れがあります。
・リード線を取り外す際は、引っ張って取り外さないでください。(必ず操作部を操作してロックを解除してください)



■適合線径

単線	φ0.4 ~ 0.8mm(AWG26-20)
より線	0.13 ~ 0.52mm ² (AWG26-20)

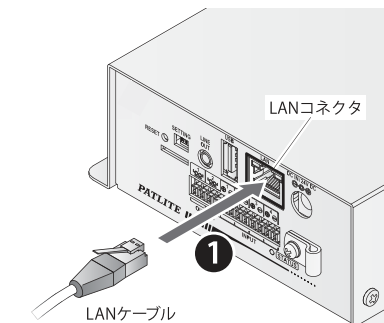
注意 ①出力端子台に接続する機器の電流、電圧が以下の定格値を超えないようにしてください。ポート 1 ~ 2 : DC30V, 3A 突入電流 5A 以下 / 最小電流 DC5V, 1mA (参考値)
②入力端子台に接続する機器は、以下の定格値を満たすようにしてください。ポート 1 ~ 4 (NPN トランジスタ) : 出力 ON 電流 6mA 以下 / ポート OFF 時端子間電圧 24V, 漏れ電流 0.1mA 以下

5.2. LAN ケーブルの配線方法

注意 ①LAN ケーブルは、必ず屋内で引き回してください。屋外で引き回すと雷による過度電圧の影響を受け、本体が故障する恐れがあります。②LAN ケーブルは、カテゴリ 5e 以上 (推奨カテゴリ 6 以上、RJ-45 コネクタ) を使用してください。

① LAN コネクタに LAN ケーブルを接続する。

(注) LAN ケーブルのコネクタが「カチッ」と音がするまで挿し込んでください。
・PoE 電源を使用する場合は、IEEE802.3at に準拠した PoE+ 給電装置 (HUB、インジェクター) が必要です。
IEEE802.3af に準拠した PoE 給電装置でも動作は可能ですが、USB が使用できません。
(注) 本製品には LAN ケーブルは付属していません。お客様でご用意ください。

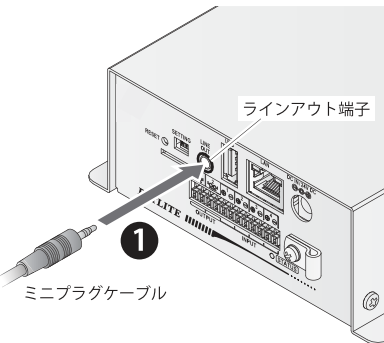


5.3. ラインアウトの配線方法

注意 ①ラインアウト (600Ω 0dBV) に適合していない機器は接続しないでください。ヘッドフォンやイヤホン、パッシブスピーカー (32Ω 以下) を接続した場合、正常に音声出力は起こりません。②モノラル、ステレオ以外の多極タイプのミニプラグを接続しないでください。故障の原因となります。③LTE USB ドングルと同時に使用すると干渉する場合があります。USB ドングルを L 字の変換コネクタや、USB 延長ケーブルなどで接続してください。④USB 延長ケーブルを使用する場合は、盤内などに固定してください。

① ラインアウト端子にミニプラグケーブルを接続する。

・必ず接続先機器のライン入力に接続してください。
・モノラルミニプラグケーブルが使用できます。ステレオミニプラグケーブルを使用した場合は、L チャンネル側のみ信号が出力されます。
(注) 本製品にはミニプラグケーブルは付属していません。お客様でご用意ください。



6 電源の投入方法

注意 ①AC アダプタは本製品に付属している AC アダプタをご使用ください。

以下の手順にしたがい、本体の電源を入れます。

① プラスドライバでねじを緩め、電源ケーブル用クランプを取り外す。

② 電源ケーブル用クランプに AC アダプタの電源ケーブルを通す。

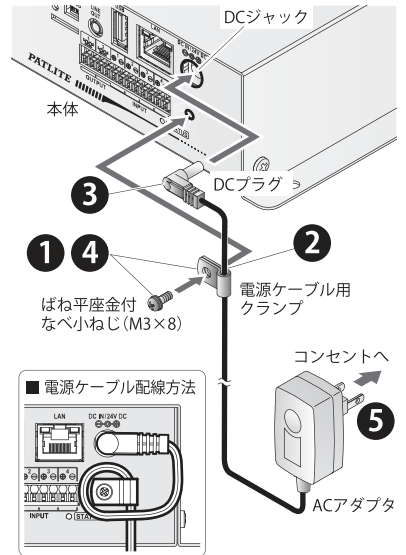
③ 本体の DC ジャックに DC プラグを差し込む。

④ 図のように電源ケーブルを配線し、電源ケーブル用クランプをねじで固定する。

推奨締め付けトルク 0.3N・m
※電源ケーブル用クランプを固定する際、電源ケーブルに無理な力がかからないように注意してください。

⑤ AC アダプタをコンセントに差し込む。

- ・AC アダプタをコンセントに差し込むと、本体の電源が入ります。
- ・起動が完了すると、ステータス LED が緑色点灯から青色点灯に変わります。
- ・起動には約 60 秒かかります。
- ・PoE による給電と AC アダプタによる給電を同時にを行った場合、PoE による給電が優先されます。



7 使用方法

各種機能の設定を、Web ブラウザでおこないます。詳しい設定方法は、総合取扱説明書を参照してください。総合取扱説明書は当社ホームページからダウンロードできます。

■ネットワーク設定

- 本製品の工場出荷状態、または初期化したときの本体の IP アドレスは「192.168.10.1」です。Web ブラウザで設定をおこなう前に、使用するパソコンのネットワーク設定を下記にしたがって変更してください。
- ・パソコンの IP アドレス : 192.168.10.2 ~ 254
- ・サブネットマスク : 255.255.255.0

■初回起動時の設定

初めて使用する場合は、ユーザー名とパスワードの設定が必要です。次回以降は、設定したユーザー名とパスワードでログインできます。

■ファームウェアのアップデート

- 製品を運用する際は、必ず最新バージョンのファームウェアにアップデートしてから使用してください。アップデートすることで製品の信頼性が向上し、新機能を利用できるようになります。
- ・最新バージョンのファームウェアは、当社ホームページで会員登録していただき、マイページからダウンロードしてください。
- ・定期的にマイページにログインし、ファームウェアの最新バージョンを確認してください。

製品保証規定

[Ver.2.1 (2018.07.27)]

この保証規定は、お客様がご購入いただいた製品に関して、株式会社パトライト (以下、「弊社」といいます) が保証する内容について明記しています。

第 1 条 (目的)

1. 本規定は、弊社の製品 (以下、「本製品」といいます) に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。

2. お客様が本製品の使用を開始した時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第 2 条 (保証対象および保証期間)

弊社は、お客様が本製品を購入された日から 1 年以内 (以下、「保証期間」といいます) に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合 (以下、「不良」といいます)、次に定める保証責任を負うものとします。

① 本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合

② 本製品が品質仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第 3 条 (保証内容)

1. 弊社は、本製品に不良が発生した場合 (以下、「不良品」といいます)、自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。

2. 弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。

3. 弊社が第 1 項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収された不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。

4. 弊社は、第 1 項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。

5. 以下の各号の事由は、保証の対象外とします。

① 消耗品 (モーター、電球、ロータゴム、パッキン、Oリング、キセノン基板等)

② 輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料 (製品梱包箱、ビニール袋、緩衝材等)

第 4 条 (免責事項)

1. 弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。

① 本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不良が発生した場合

② 本製品の品質仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不良が発生した場合

③ 本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外部的要因に起因して不良が発生した場合

④ お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・修繕・付属品取付等を行ったことにより不良が発生した場合

⑤ お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合

⑥ お客様が第 5 条第 3 項の保証対象外の事由に該当した場合

⑦ 火災・地震・台風・落雷等の天災地災または公害・塩害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因して不良が発生した場合

⑧ 本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっても、弊社の不良を予測することができない場合

⑨ 通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不良が発生した場合

⑩ 本製品が日本以外の国において使用されたことにより不良が発生した場合

⑪ 保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したことを証明することができない場合

⑫ 弊社に対して本書のご提示がない場合

第 5 条 (その他の事項)

1. 本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。

2. 本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。

3. 本保証規定は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出する場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。

4. 弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。

5. 本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものであり、従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法的な権利を制限するものではありません。

第 7 条 (準拠法および管轄裁判所)

本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専断的合意管轄裁判所とするものとします。

株式会社パトライト

世界中に「安心・安全・楽」をお届けする

株式会社 パトライト

www.patlite.co.jp

J2G

【受付】月～金 9:00～17:00

土・日・祝日・当社休業日を除く

●技術・修理相談窓口 (無料) : 0120-497-090

※ご注文・価格・納期等は、購入先にお問い合わせください。